



〈研究〉經濟道德ノ新解釋 : 殊ニ商業道德ニツキテ (4)

石澤, 久五郎

(Citation)

經濟學商業學國民經濟雜誌, 27(6):893-902

(Issue Date)

1919-12

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00053128>



經濟道德ノ新解釋 (其四)

(殊ニ商業道德ニツキテ)

ドクトル オア
フ井 ロソフ 井

石澤久五郎

十一

今ヤ當然ノ順序トシテ商業道德ノ諸徳目ニツキテ論究セザルベカラズ、尙、極メテ重要ナリト信ゼラル、ガ故ニ商業道德ノ根本觀念ニツキテ摘要的叙説ヲ繰返スベシ。

經濟生活ニ必要ナル經濟道德、又ハ實業道德ノ根本觀念ハ普通國民道德ト同一ナルモノナリ、從ツテ經濟道德ノ一方面タル商業道德モ亦、ソノ根本觀念ニ於テ普通國民道德ト異ナルモノニアラズ。維新前ニ於ケル普通道德ハ服從道德ナリシガ故ニ、從ツテ階級道德ニシテ、人格尊重ノ道德ニコレアラザリシナリ。現代ニ於ケル我等國民ヲ律スベキノ普通道德ハ維新前ニ於ケル如キ服從道德ニアラズシテ、自主道德タラザルベカラズ。自主道德ハ階級ノ差別ナク人格尊重ノ道德ナリ、而シテ各個人ガ各自ニ他ノ人格ヲ尊重スルハ、社會的協力生活ノ精神ヲ實現スルモノナリ。舊道德ハ人ヲ階級的ニ取扱ヒ公平ニ、各個人ノ人格ヲ尊重セザリシノ道德ナリキ。當サニ改造スベキ新道德ハ人ヲ無差別的ニ、取扱ヒ社會的協力生活ノ精神ヲ以テ平等ニ各個人ノ人格ヲ尊重スルノ道德ナリ。而シテ經濟道德又ハ實業道德ハ普通國民道德ト同一ナル基礎觀念ノ上ニ立タザルベカラズ、何ント

ナレバ經濟道德ハ我等各個人ガ、社會的協力生活ヲ享樂センガ爲メニトストコロノ經濟的活動ヲ律スルモノナルガ故ナリ。タゞ普通國民道德ト經濟道德ト相異ルノ一點ハ、前者ノ道德關係ハ社會各個人間ニアリテ絕對ニ報償ヲ求ムルコトナキ精神の交渉ナルニ對シ、後者ノ道德關係ハ社會各個人間ニ於ケル財貨ノ生産及ビ移轉ニヨリテ報償ヲ求ムルノ物質的の交渉ナルノ事實ニ存ス。既ニ論ジタルガ如クコノ財貨ノ生産及ビ移轉ハ効用ヲ増加ス。財貨ノ生産ニヨリテ効用ヲ生ズルノ産業ヲ農業(廣義ノ)及ビ工業トナス、而シテ農業道德及ビ工業道德ハ財貨ノ生産關係ニ成立ス、財貨ノ移轉ニヨリテ効用ヲ生ズルノ産業ハ言フマデモナク商業ナリ、而シテ商業道德ハソノ財貨ノ移轉ニヨル効用ノ増加ヲ正シク行ハシムルトナスノ社會力タルベキモノナリ。商人ハ自發的ニコノ社會力ニ遵據シ經濟生活ヲ營ムノ權利トシテ財貨ノ移轉ヨリ生ズル効用ニ對シ十分ナル報酬ヲ要求シ、而シテコレト同時ニ、社會的協力生活ノ精神ヨリ義務トシテソノ要求スル報酬ハ公正ノモノナラザルベカラズ。商業道德ハコレヲ以テ根本義トナス、而シテ種々ナル諸德目ハコノ根本義ノ見地ヨリ出立セザルベカラズ。

十二

以上論究セル商業道德ノ根本義ヲ基礎トシテ、凡ベテノ商業家及ビ商人ガ其ノ從事スルトコロノ商取引上ニ於テ必然ニ遵奉セザルベカラザル商業道德ノ諸項目ニツキテ考フルニ、公正及ビ正道ヲ以テ第一トシ、此等德目ヲ力行スルニ必要ナル德目トシテ、溫和、勇健及ビ智慧ノ三德ヲ加フベシ、

以下序ヲ追ウテ論述スベシ。

一、公正、舊道德ノ行ハレタル時代ニアリテ公正ナル道德ノ行ハレタルコトナシ、若シ行ハレタルコトアリトセバ、コ、ニ説カントスルガ如キ意義ノ公正ニアラズシテ極メテ制限セラレタルノ公正ナラザルベカラズ、言ヒ換フレバ特種階級内ニ行ハレタルノ公正ニシテ、ソノ階級外ニ行ハレザリシモノナリ。カクシテ何等制限ナク眞實ノ意義ニ於ケル公正ハ、新道德ノ行ハル、現代ニ於テ始メテソノ實現シ得ラルベキモノナリ、即チ人格尊重ヲ以テ道德ノ原則トナスノ時ニ於テノミ公正ヲ德目ノ行ハル、ヲ見ルナリ。サテ公正トハ人格尊重主義ノ原則ニ準據シテ、自己ト他人トノ間ニ差別ヲ設クルコトナク公平ニ取扱フベシトイフコトナリ、階級ノ差別ニヨリテ人ノ取扱ヲ異ニスルガ如キノ思想及ビ行爲ヲ排除スルモノナリ。而シテコノ公正ナル思想ノ商業上ニ適用セラル、トキニ商業家及ビ商人ノ守ルベキ公正ノ道德ヲ生ズ。公正ノ道德ハ分テ項目ヲ立ツルコト次ノ如シ。

(イ)、巨利ヲ貪ルコトナク正當ノ價格ニテ財貨ノ移轉ヲナスベシ、正當ナル價格以上ニ巨利ヲ得ントスルハ財貨ノ移轉テフ經濟行爲ニヨリテ生ジタル効用以上ニ價值ナキ價格ヲ其等財貨ノ消費者又ハ使用者ニ強制スルモノナルガ故ニ公正ノ原則ニ反ス。然カモ實際ニ於テ獨占の地位ニアルノ商業家又ハ商人ハソノ地位ヲ利用シテ効用以上ノ價格ヲ要求シツ、アルモノ尠カラズ、而シテ如斯ハ國家ノ抑制ニヨリ、又ハ社會的制裁ニヨリテ當然矯正セララルベキモノナリ。

(ロ)、同一財貨ノ價格ハ純一ナルベクシテ不同ナルベカラズ、商業ノ發達セザル社會又ハ地方ニアリテ屢々方外ノ掛値ヲナシ、又ハ價格ヲ異ニスルモノアルヲ實驗ス、蓋シ公正ヲ觀念ノ十分ニ發

達セザルガタメナリ。又開港市等ニアリテ内外人ニヨリ價格ヲニニスルコトアリ、コレ利慾ノ念ニ驅ラレテ公正ノ眼暗ミタルモノナリ。

以上ハ一般公衆、即チ財貨ノ消費者又ハ使用者ニ對シ商業家又ハ商人ノ守ルベキ公正ノ道德ナリ、而シテコノ道德思想ニ積極的ニ勵クトキニ公衆ノ便利ヲ圖ルコト、ナリ、又公衆ニ對シテハ責任ヲ重ンズルコト、ナリテ現ハレルガ故ニ結局ハ商業上ノ信用ヲ増加スルコト、ナルモノナリ。

(ハ)、利益ノ分配ハ精確ニシテ公平ナルヲ要ス。商業ガ個人經營ノ場合ニアリテハ其ノ利スルトコロノモノハ該企業者一人收ムルトコロナレバ利益ノ分配ハ起ラザルベシ。然レ共現代ノ經濟社會ニアリテ多クノ事業ハ個人經營ヨリモ集合經營、即チ會社組織ニヨリテ經營セラル、ヲ特徴トス。已ニ會社組織ニヨリテ經營セラル、以上、會社ヲ組織スルニアタリ多數ノ投資者、即チ株主ヲ誘致セザルベカラズ、而シテ其等株主ニ對シ會社ハ營業上ノ利益ヲ分配スルノ義務アリ。於是カ利益ノ分配ヲ精確ニシテ公正ナラシムルノ必要ヲ生ズ、即チ其等事業經營ノ局ニ當ル所謂幹部ナルモノハ公正ノ觀念ヲ忘レテ自己等ノ利益ニノミ没頭シテ事業ソノモノヲ利用シ、又ハ亂用スルコトナク常ニ株主ノ利益ヲ公平ニ増進スルノ義務アリ。殊ニ警ムベキハ事業ソノモノニヨルコトナク事業ノ創設即チ會社組織ニヨリテ利益ヲ獲得セントスルノ不道德ヨリ有望ノ事業ノ如クニ言ヒ觸シ、廣告ニ、紹介ニ又ハ社會ニ信用スル人々ノ名ヲ利用シテ投資者ヲ誘致スルコトコレナリ。而シテ如斯ハ人格尊重ノ原則ニ反キテ他ノ人々ヲ自己ノ利慾ノタメニ利用セントスル陋見謬想ヨリ起ルモノニシテ、深ク戒メザルベカラザルノコトナリ。

(ニ、) 競争ハ社會的協力生活ノ精神ニ則リテ陋劣ナルベカラズ。同業者及ビ類似業者間ニ於ケル競争ハ其等事業ヲ進歩發達セシムルニ多大ノ効果アルモノナリ、然レドモ極端ニ行ハル、トキニ資本ノ巨大ナルモノハ一時ノ損失ヲ顧ミザルノ商略ヲ用ヒテ資本ノ小ナルモノニ壓迫ヲ加ヘテ獨リ利益ヲ擅ニスルニ至ルモノナリ。如斯ハ競争者ヲ苦マシムルノミナラズ、公衆一般ノ利益ヲモ不當ニ奪フモノナルガ故ニ公正ノ原則ヨリ戒飾セザルベカラズ。而シ經濟上ノ強者ガ經濟上ノ弱者ヲ壓迫セントスル凡ベテノ陋劣ナル術策ハ極力コレヲ排除セザルベカラズ。

(ホ、) 店員又ハ使用人ニ對スルヤ人格尊重ヲ以テ衷心ノ情義トナスベク、主從關係ヲ以テ律セントスルガ如キ謬想ヲ懷クベカラズ。店員又ハ使用人ヲ僱役スルニアタリ舊道德ハ主從關係又ハ徒弟觀念ヲ以テ彼等ヲ僱役セリ。新ラシキ自主道德ハ如斯キヲ許サズ、而シテ一般國民道德ノ見地ヨリ人格尊重ノ主義ニヨリ待遇スベキヲ要求ス。夫故ニ彼等ニ對シテ支拂ハル、給料ハ正當ナルモノナラザルベカラズ、彼等ノ服スベキ勤務時間ハ健康狀態ヲ損フガ如ク長カルベカラズ、彼等ノ服務スル場所ニ對シテハ衛生上相當ノ注意ヲ拂ハレ。決シテ不健康狀態ニアルベカラズ。然リ如斯ハ人格尊重主義ノ道德ヨリ當然ノ要求ナリ、シカモ今日。責任觀念ニ乏シキ我が事業家及ビ商人ニヨリテ尤モ徒閑視セラレツ、アルモノナリ。

十三

二、正直(又ハ誠實)正直ハ吾等人間ノ全行爲ニ互リテ主持セザルベカラザルトコロノ道德ナリ、

從ツテ商業家及ビ商人ニトリテモ日常ノ業務上寸時モ離スベカラザルノ道德ナリ。徳川時代ニアリテ信ヲ以テ人ノ常道ナリト説キ、又商人ニ表裏アルハ大ニ惡シキコトナリ、眞實ヲ第一トスベシト説キタルハ正直ノ徳ノ貴ク必要ナルニ教ヘタルモノナリ。而シテ正直ノ必要ナルコト今日ニ至リテモ變ルコトナシ、將來モ同ジカルベシ。其故ニ商業家及ビ商人ハ信用ヲ以テ資本ナリト稱スルマデニ信用ヲ貴ブモノナレバナリ、而シテ信用ヲ得ルニハ以上叙述セル公正ノ行爲ト誠實ニシテ正直ナルトニヨルノ外、道アラザルナリ。

偕テ正直トハ如何ナルコトナリヤトイフニ説明スルマデモナク、其言フコトニ信アリテ僞ナク、其ノ行フ事ニ誠アリテ表裏ナキコトナリ。公明正大トイフコトハ正直ノ徳ヨリ自然ニ生ズルモノナレバ、不正直ニシテ公明正大ナルコトノアリ得ベカラザルナリ。從ツテ正直ハ萬行ノ本タルト共ニ商業道德ノ樞軸タルモノナリ、而シテ商業家及ビ商人ニヨリ商業道德ヲシテ實踐躬行セラルベキ重要ナル項目ハ次キノ如クナルベシ。

(イ) 商賣上取扱フトコロノ財貨、即チ物品ノ品質及ビ分量ニツキ虚偽ヲ加ヘテ公衆ヲ欺クガ如キコトアルベカラズ。物品ノ品質及ビ分量ニ關スル虚偽ハ、ソノ大部分マデ物品ノ生産業者ニヨリテ行ハル、モノノ如シ、夫故ニ正直ノ徳目ハ工業道德上ニ於テ極メテ重要ナルモノナリ、夫レト同時ニソノ生産セラレタル物品ヲ取扱フトコロノ商業家及ビ商人ニトリテモ又自ラ戒飾セザルベカラザルコトナリ、何ントナレバ我等ハ日常生活ノ經驗ニヨリテ商人ガ自ラ發明セルモノト異ル、又ハ常

ニ多ク物品ヲ賣付ケラレ、又ハソノ分量ニ於テ甚ダ正直ナラザル所爲ニヨリ欺カル、コトノ屢々コレアレバナリ。

サレバ商業家及ビ商人ニ假令ヒ製造業者ガ利己ノタメニ品質ヲ劣等ニシ、又ハ分量ヲ僞ルガ如キ場合ニ彼等ノ生産シタル物品ヲ取扱ハザルノ見識アルヲ要ス。若シ我ガ商人ニシテ價格ノ安キカギリ利益ノアルカギリ如何ナル物品ニテモ之ヲ取扱フガ如キ思想ヲ有スルニ於テハ賣買取引上正直ナル商行爲ノ行ハル、コト永久ニコレ無カルベシ。今日一般ノ人心ニ深刻マレツ、アル「正直ニテハ商賣ノ出來ヌモノナリ」ノ觀念ハ社會的利益ト個人的利益トハ到底一致スルモノニアラズトノ謬想ニ根源ス、而シテ如斯キハ各個人ハ社會的協力生活ニヨリテ始メテ人生ヲ享悦シ得ルモノナルコトニ想到セザルモノナリ。

ロ、約束ハコレヲ嚴守シ、虚言ヲ慎ムベシ。サキニモ言ヒタル如ク商業ハ信用ヲ本トシテ行ハルルモノナリ、サレバ信用ノ廣マルマ、ニ商業ハソレダケ發展スルモノナリ。殊ニ今日ノ商業ハ信用ノ上ニ行ハル、モノナリ、而シテ信用ノ要ハ約束ヲ守ルコトナリ。コレ故ニ約束ヲ嚴守スルコトハ商業道德ニ於テ重要ナル徳目タルナリ。尙今日ニシテ嘘ハ掛引ニシテ顧ミルニ足ラズ、又嘘ヲ吐カザレバ商賣ハ出來ザルモノナリカク考ヘ居ラバコレハ大ナル誤ナリ。思フニ目前ノ小ナル利益ハ虚言ヲ用ヒ、又ハ約束ヲ守ラザルコトニヨリテ得ラル、コトナルベシ、然レドモ、如斯ハ利益ヲ永久ニ得ルノ正道ニアラズ、又商業ヲ永久ニ發達セシムルノ良策ニアラズ、反對ニ永久ノ利益ヲ失ヒ商業ノ發達ヲ永久ニ抑止スルノ惡策ナリトイハザルベカラズ。更ニ考フルニ商業ノ發達尙未ダ幼稚ナ

ル國又ハ地方ニ於テ虚言ノ用ヒラル、コト多シ、而シテ商業ノ發達スルト共ニ虚言ノ用ヒラル、コト漸ク減ズ、蓋シ虚言ヲ用ヒルコトノ道ニアラザルヲ知り、且ツ經濟上不利益ナルヲ覺ルニ至ルガタメナリ。サレバ我國ノ商業上虚言ノ用ヒラル、コトノ尠カラザルハ商業發達ノ程度未ダ高度ニ達セザルノ徴トモ見ルベキカ、我國ノ商業家及ビ商人タルモノ大ニコ、ニ留意シテ自ラ改ムルノ覺悟アルヲ要ス。

(ハ) 時間ヲ嚴守スベシ。時間ヲ守ルコトニツキテハ前項ト至大ノ關係ヲ有ス、言ヒ換フルハ約束ノヨク守ラル、ニ於テハ時間モ亦ヨク守ラル、モノナリ。

尙時間ヲ守ルトイフコトニツキテ約束嚴守ノ範圍以外ニ互リテ論ズルノ必要アルモノナリ。總テ我國ノ習慣トシテ萬事ニ互リ時間ノ正確ニ守ラル、コト極メテ尠シ。蓋シ維新前鎖國政策ヲトリテ安眠ヲ貪リシ舊幕時代ニアリテ時間ノ嚴守セラレザルヨリ來ル弊害ハ今日ノ如ク甚シカラズ、從ツテ一日二日ノ相違ノ如キハサマデノ問題ニアラザリシナリ、而シテソノ弊害ハ今日ニ及ビテ我等日本人ノ惡習的弱點タルニ至レリ。

如斯ク時間ノ正確ニ守ラレザルノ弊ハ約束ノ履行ヲ不能ナラシメコレガタメニ日常業務上ニ於ケル能率ノ發達ヲ抑止スルノミナラズ、引キテハ社會的生活ニ於テモ時間ノ不嚴守ヨリ生ズル損失ヲ蒙ルコトノ大ナルモノアルナリ。サレバ我ガ商業家及ビ商人ニアリテハコノ點ニ顧ミ正シク時間ヲ守ルノ良慣習ヲ作クラザルベカラズ。

以上、及ハノ二項目ニ於テ論ジタル約束ヲ守リ、虚言ヲ吐カザルコト及ビ時間ヲ嚴守スルコト

ハヤガテ業務ガ規律正シク行ハル、コト、ナルモノナリ、又業務ノ規律正シク行ハル、コトハ商賣上極メテ必要ナルコトニシテ、又同時ニ商業家及ビ商人ニトリテ萬事利益スルコトノ大ナルモノナリ。

(ニ)、不正確又ハ虚偽ノ廣告ニヨリテ公衆ヲ惑ハシ又ハ欺クベカラズ。商業家及ビ商人ハ商賣上ヨリ自己ノ存在及ビ取扱フ財貨ノ如何ナルモノナルカヲ一般ニ知ラシムルノ必要アリ、而シテ彼等ノ商賣ハ其等ノ知ラル、程度ノ大ナルニ伴ウテ増加スルモノナリ、其段ニ廣告ハ現在ノ商業組織ニ於テ商業經營上ノ重要項目ノ一トシテ盛シニ行ハル、モノナリ。然レドモコ、ニ一考セザルベカラザルハ不正確ナル廣告、アマリニ誇張的ナル廣告、殊ニ甚ダシキハ虚偽ノ廣告ヲナスモノアルコトコレナリ。

即チ一般社會ノ多數者ガ其等商品ニ對シ無智識ナルニ乗ジ誇張的ナル又ハ虚偽ノ廣告ヲ敢テシテ該商品ノ賣付ヲナスモノアリ、又科學ヲ應用シテ製造セラル、商品ニ至リテハンノ誇張的ナル廣告ニ惑ハサレテ廣告ソノモノ、眞實ナルカ、又ハ虚偽ナルカニツキ一般公衆ノ容易ニ判斷シ得ルトコロニアラズ。然ルヲソノ弱點ニ乗ジ誇大ナル又ハ虚偽ナル廣告ヲ利用シテ利益ヲ收メントスルモノアリ。而シテ商業ノ發達ト共ニ競争モ亦益々激シカルベク、從ツテ競争ノ一手段トシテ不正確ナル又ハ虚偽ナル廣告ノ濫用セラル、コト益々甚シカルベシ、於是カ一般社會ニ與フル損失ノ大ナルヤ疑フベカラズ、サレバ我が商業家及ビ商人タルモノ此ノ點ニ省慮シ敢テ如斯キノ不道德行爲ニ出デザルニ勉メザルベカラズ。

十四

以上公正及ビ正直ノ二大徳目ニツキテソノ如何ナルモノナルカヲ論究シタリ、而シテコ、ニコレヲ摘約スルニ商業上ニ於ケル公正ノ徳トハ商賣取引上接觸スベキ關係者、即チ公衆ニ對スル義務ヲ社會的ニ盡クスコトナリ。同ジク正直ノ徳トハ商賣取引上接觸スベキ關係者、即チ公衆ト自己トノ間ニ於ケル廣義ノ約束ヲ守リテソノ責任ヲ個人的ニ全ウスルコトナリ。更ニソノ義務ヲ盡クシ、ソノ責任ヲ全ウスルニアタリテ、商業家及ビ商人ガ公正及ビ正直ノ二大徳目ト共ニ實踐躬行上必然ニ體用セザルベカラザルノ徳目アリ、而シテ其等徳目ハ既ニ掲記シタル溫和、勇健及ビ智慧ノ三徳コレナリ。溫和ノ徳ハ人ニ對スルノ道ニシテ親切、寛大、愛敬、禮讓等ノ心掛ケアルベキヲ教フルモノナリ。勇健ノ徳ハ自己ヲ處スルノ道ニシテ克己、節制、忍耐、勤勉等ノ心掛ケアルベキヲ教フルモノナリ、而シテ人ハコノ勇健ノ徳アルニヨリテ爲スベキノ萬事ヲ遂行シ得ルナリ。智慧ノ徳ハ人ノ思想ヲ正シキニ導クノ光明ニシテ熟慮、識別等ノ心作用トシテ現ハル、モノナリ、而シテ人ガ行ヒテ正シカラザルハ智慧ノ徹底セザルニヨルモノナリ。如斯ニシテ溫和（儒教ノ仁ニアタル）、勇健（勇ニアタル）及ビ智慧（智ニアタル）ノ三者ノ普通道德上ニ於ケル意義ノ極メテ重要ナルハ勿論、又商業道德上ノ信條トシテ商業家及ビ商人ニアリテモ當時ニコレヲ服膺シ、コレニ遵由シ自己ノ人格ヲ向上セシムルト共ニ他ノ人格ヲ尊重シテソノ信用ヲ高メザルベカラズ、蓋シ現代ノ産業、殊ニ商業ハ信用ヲ基礎トシテ經營セラル、モノナルガ故ナリ、而シテコ、ニ其等三徳ニ關スル叙述ヲ極メテ簡略ニ止メタルヲ遺憾トス。（完結）（大正八年四月十七日稿）